今其のベンベルグ絹糸製造工程を略説すれば——

原料リンタ（米國産原綿）を精製し（精製工場）アンモニア水と水酸化銅にて溶解し（溶解工場）之れに硫酸と水を加へて紡糸管より壓出する（紡糸工場）と同時に硫酸は循環し水酸化銅は回收する、而して紡糸管より壓出された糸が仕上工場を經て製品されるのであつて、大体に於て紡糸工場迄の作業が男工に屬し仕上、製品の工程が女工の仕事である。

九、生産額

1、薬品工場　（昭和九年度）

種目	生産高	生産價額
硫酸アンモニア	一三、二一八、五六三瓩	一、二〇二、〇二五圓
硫酸	二五、三〇六、三二九瓩	八六〇、〇六一圓
液体アンモニア	一一、七一五、二一四瓩	三、三二八、〇七〇圓

綿以外の人絹糸の種類に就ては後述する。

人絹糸の製造工程は大体に於て木綿紡績と同じであるが、人絹糸紡績と木綿紡績とは全く別個の工場を有するのである。

人絹糸紡績工場に於ては、人絹糸を、ニードルに通して織物にする場合、ニードルの通り易い様に、又織物の光沢を増す為に、人絹糸に油を附着させる工程が主なるものである。

八、製品種目

イ、人絹糸　年三、六〇〇瓲

ロ、綿　年一一三、〇八〇瓲

ハ、綿糸混紡糸　一二四、〇〇〇瓲

ニ、メリヤス編地　年四、三二〇瓲

ホ、メリヤス製品　九〇万圓